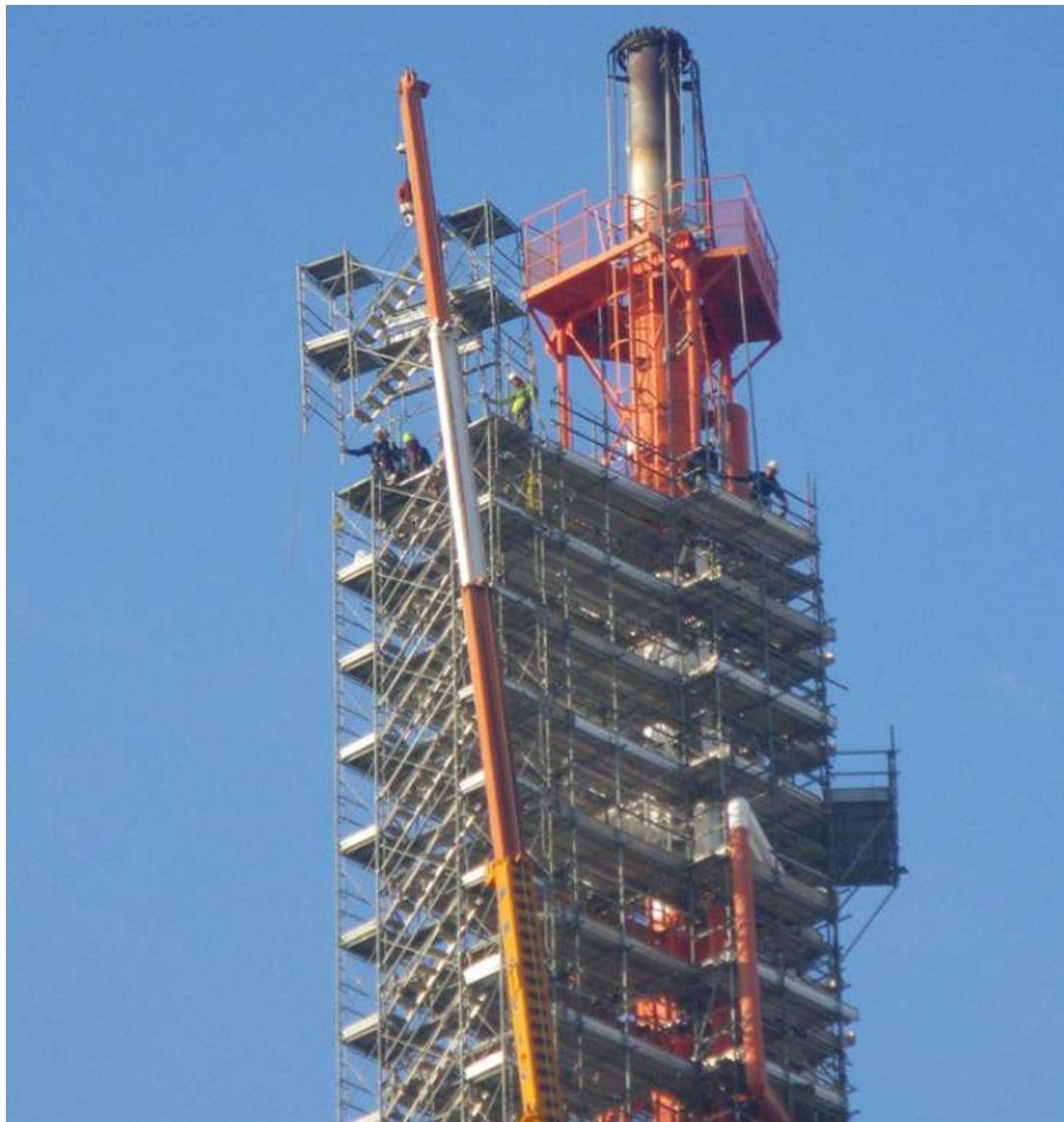


EA21 環境経営レポート

《対象期間:2024年7月～2025年6月》



作成 2025年7月20日

目 次

1. 組織と事業活動の概要	…	P1
2. 産業廃棄物収集運搬事業の概要	…	P2
2. 実施体制	…	P3
3. 環境経営方針	…	P4
4. 環境経営目標	…	P5
5. 環境経営計画と実施した主な活動	…	P6
6. 次年度の環境経営計画	…	P7
7. 環境経営目標及び環境経営計画の実績と 取組結果の評価	…	P8・P9
8. 環境経営関連法規一覧・遵守評価記録	…	P10
9. 代表者による全体評価と見直し指示	…	P11



1. 組織と事業活動の概要

◇ 組織の概要

①事業所名

株式会社 慶成建設工業
代表者名 代表取締役 山崎 慶

②所在地

本 社 大分県大分市牧1丁目2番18号
資材置場 大分県大分市大字横尾1625-1

③環境管理責任者及び担当者(事務局)連絡先

責任者 専務取締役 齊藤 佑
担当者 事 務 員 尾林 恵菜
事 務 員 齊藤 真美子

T E L: 097-503-0177
F A X: 097-503-0178
H P: <https://www.keisei-ltd.com/>

④事業内容・許可内容

建設業 大分県知事 許可(般-3)第14001号

土木工事業、塗装工事業

とび・土工工事業、解体工事業

許可年月日 令和 3 年 6 月 6 日

有効年月日 令和 8 年 6 月 5 日

産業廃棄物収集運搬業 大分県 第4402197435

許可年月日 令和 4 年 9 月 11 日

有効年月日 令和 9 年 9 月 10 日

⑤事業規模(2025年2月決算)

設立年月日	2016年3月1日
資本金	300万円
従業員数	22人
売上高	40,000万円
本社床面積	69.49M ²
資材置場面積	3,000M ²

⑥保有車両一覧(車両15台・重機等6台)

種類	台数	使用燃料
トラック	7	軽油/ガソリン
普通車	7	軽油/ガソリン/ハイオク
軽自動車	1	ガソリン
重機	5	軽油
フォークリフト	1	軽油

※リース車両・重機含む

⑦事業年度 期首 3 月 ~ 期末 翌年 2 月

⑧環境年度 期首 7 月 ~ 期末 翌年 6 月

◇ 認証・登録範囲

全組織及び全事業活動を対象とする。

事業活動: 建設業(とび・土工工事業、解体工事業)

産業廃棄物収集運搬業

⑨産業廃棄物収集運搬許可

許可の種類	許可番号	許可年月日	有効期間
産業廃棄物収集運搬許可	大分県 4402197435	令和4年9月11日	令和9年9月10日

事業の区分	産業廃棄物収集運搬(積替え復は保管行為を含まない)
産業廃棄物の種類	汚泥(有機汚泥、無期汚泥)、廃プラスチック類(自動車等破碎物、廃容器包装、廃プリント配線板を含む)、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず(自動車等破碎物、廃容器包装、廃プリント配線板、鉛蓄電池の電極で不要物であるもの、鉛製の管又は板であつて不要物であるものを含む)、ガラスくず等(自動車等破碎物、廃ブラウン管(側面部に限る)、廃石膏ボード廃容器包装を含む)、がれき類(以上9種類)。ただし。石綿含有産業廃棄物であるものを含み、上記以外の非安定型産業廃棄物及び特別管理廃棄物であるものを除く。)

⑩保有車両

	車両名	車両番号	車体の形状	車名	最大積載量	排気量	収集運搬登録車両
1	アームロール NO.1	大分130す97	脱着装置付コンテナ専用車	三菱	3950kg	8.20kw/L	○
2	アームロール NO.2	大分130そ97	脱着装置付コンテナ専用車	日野	3950kg	4.72kw/L	○
3	アームロール NO.3	大分130つ97	脱着装置付コンテナ専用車	いすゞ	3800kg	5.19kw/L	○
4	エルフ	大分430と97	ダンプ	いすゞ	2000kg	2.99kw/L	○
5	エブリー	大分483く97	バン	スズキ	350kg	0.65kw/L	○
6	2tエルフロング	大分130た97	キャブオーバ	いすゞ	2000kg	2.99kw/L	○
7	4tダンプ	大分130ち97	ダンプ	いすゞ	3500kg	5.19kw/L	○
8	2t Wピック	大分430は97	キャブオーバ	三菱	2000kg	2.99kw/L	○
9	キャラバン	大分430に97	バン	ニッサン	1000kg	2.48kw/L	
10	ハイエースNo.1	大分430つ97	バン	トヨタ	1200kg	2.98kw/L	
11	ハイエースNo.2	大分430の97	バン	トヨタ	1150kg	2.75kw/L	
12	プロボックス	大分430ち97	バン	トヨタ	400kg	1.49kw/L	
13	クラウン	大分331と97	箱型	トヨタ	-	2.48kw/L	
14	ヤリス	大分332も97	箱型	トヨタ	-	1.49kw/L	
15	カローラクロス	大分332む97	箱型	トヨタ	-	1.79kw/L	
16			箱型		-	kw/L	

⑪受託、または受領した廃棄物、再生資源等の処理量等

(1) 産業廃棄物

(i) 収集運搬 2023年7月～2024年6月

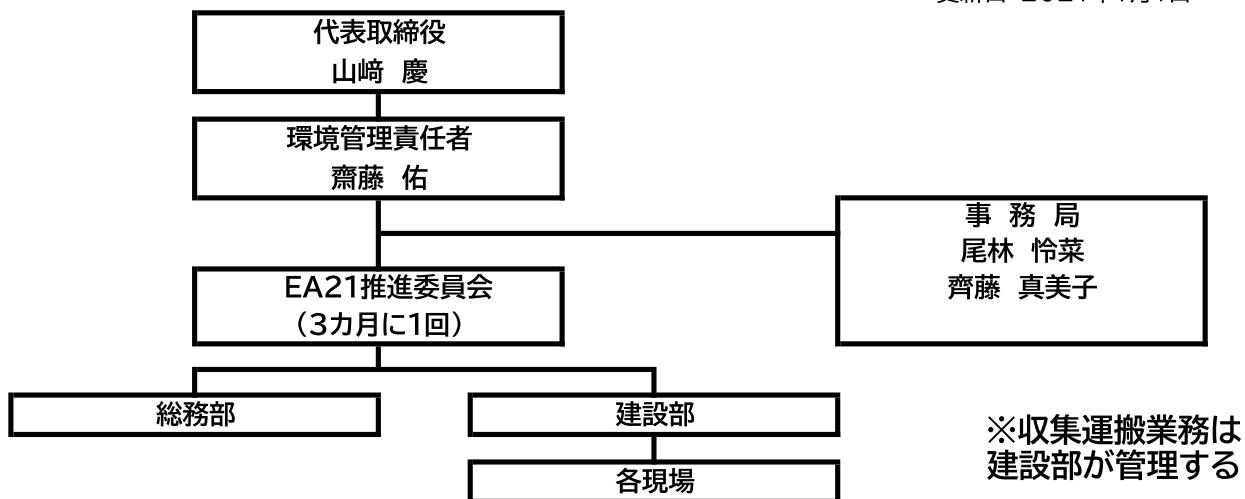
廃棄物の種類	単位	収集運搬量
コンクリート	t	14,366.00
アスコンがら	t	200.00
その他がれき	t	628.00
ガラス陶磁器くず	t	43.00
廃プラ類	t	75.00
金属くず	t	15.00
混合(安定型)	t	3.00
石綿含有	t	61.00
紙くず	t	3.00
木くず	t	518.00
繊維くず	t	17.00
廃石膏ボード	t	107.00
混合(管理型)	t	
石綿含有(管理型)	t	2.00
その他	t	1.00
合計	t	16,039.00

2. 実施体制

①EA21組織図

作成日:2020年6月1日

更新日:2021年1月1日



②EA21役割と責任及び権限

代 表 者 山崎 慶		<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任者 ・環境経営に必要な経営資源(人・物・資金)を準備する ・環境管理責任者の任命 ・経営における課題とチャンスを明確にする ・環境経営方針を定める ・環境経営目標及び環境経営計画、実施体制を承認する ・代表者による全体の評価と見直しを実施する ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者 齋藤 佑		<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、運用、管理に関する責任者 ・環境経営システムの運用、管理状況を代表者に報告する ・エコアクション21推進委員会の責任者 ・環境関連法規等のとりまとめ表の承認、遵守状況チェック結果の承認 ・環境経営目標、環境経営計画、実施体制の確認 ・環境上の緊急事態の想定及び対応策の承認 ・問題点の是正及び予防処置の承認 ・環境経営レポートの確認
事務局 尾林 恵菜 齋藤 真美子		<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐、エコアクション21推進委員会の事務局 ・環境関連文書、記録の管理 ・環境活動に関する実績のとりまとめ ・外部環境コミュニケーションに関する窓口 ・環境経営レポートの作成
エコアクション21 推進委員会		<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営目標、環境経営計画の伝達 ・各部門の実施状況、目標達成状況、問題点などの報告 ・環境活動に関する意見交換
部 門 長		<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境活動の実施 ・自部門における環境活動の実施、目標達成状況を委員会に報告する ・自部門に必要な手順書などの作成、管理 ・自部門の問題点の発見及び是正、予防処置を実施する
全従業員		<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針、環境経営目標などの理解と自らの役割を自覚する ・自主的、積極的に環境活動に参加する

3. 環境経営方針

<基本理念>

株式会社 慶成建設工業は、地域に育てていただいたという感謝の気持ちを通して、地域に安心で快適なものをご提供すると共に、積極的に環境への取組を推進致します。

<行動指針>

1. 具体的に次のことに取り組みます。

(1) 電力、燃料等のエネルギーの効率的な使用及び省エネに努め、二酸化炭素排出量の削減に取り組みます。

(2) 当社の廃棄物排出量の削減に取り組むとともに、リサイクル促進に努めます。
顧客と連携して、産廃の分別、リサイクル促進を推進します。

(3) 水を大切にして、水使用量の削減に取組みます。

(4) 環境に配慮した重機や資材を選択し、顧客とともに環境負荷低減に取組みます。

(5) 本社事務所、資材置場や施工現場周辺の清掃活動を計画的に実施します。

これらについて環境経営目標・環境経営計画を策定し、定期的に見直しを行うことにより、環境経営の継続的な改善に努めます。

2. 事業活動に関係する環境関連法規制や当社が約束したこと遵守します。

3. この環境経営方針は、全社員に周知するとともに社内外に公表します。

制定日:2020年6月1日

更新日:2021年1月1日

株式会社 慶成建設工業

代表取締役 **山崎 慶**

4. 環境経営目標

作成日:2020年6月1日

更新日:2024年1月10日

【各年度の対象期間は、環境年度 7月～翌年6月】

環境経営方針の番号	選択課題	基準年度 2023年度実績	2024年度 目標	2025年度 目標	2026年度 目標
1	二酸化炭素排出量 (CO ₂ 排出量)	391,770 kg-CO ₂	387,852 △1%	383,935 △2%	380,017 △3%
1-1	電力消費量	13,218 kWh	13,086 △1%	12,954 △2%	12,821 △3%
1-2	ガソリン消費量	9,632 ℓ	9,536 △1%	9,439 △2%	9,343 △3%
1-3	軽油消費量	141,322 ℓ	139,909 △1%	138,496 △2%	137,082 △3%
2-1	自社が排出する産業廃棄物 リサイクル促進 (産業廃棄物再資源化率)	95.20%	90%以上	90%以上	90%以上
2-2	個客と連携した産業廃棄物 リサイクル促進 (収集運搬産廃再資源化率)	96.0%	90%以上	90%以上	90%以上
3	水使用量	513 m ³	507.9 △1%	502.7 △2%	497.6 △3%
4	環境に配慮した重機・ 材料の使用及び施工	80 %	全工事	全工事	全工事
5	社会貢献への参加	6回	10回以上	10回以上	10回以上

※排ガス単位数

(株)ハルエネ(2023年度調整後排出係数0.318kg-co2/kwh)

5. 環境経営計画

作成日:2020年 6月1日

評価者:齋藤 佑

評価日:2025年7月20日

環境経営方針の番号	環境経営目標	担当部門	具体的な行動(活動)	実行管理者	評価
二酸化炭素排出量削減	電力消費量削減	全社	1. 不在時消灯の徹底	齋藤	○
			2. 使用時以外のトイレ、社長室の消灯	齋藤	○
			3. 冷暖房設定温度の厳守	齋藤	○
			4. OA機器の退社時の電源OFF	齋藤	○
			5. 空調フィルターの定期的清掃	齋藤	○
	ガソリン消費量削減	建設部	1. タイヤ空気圧など定期点検	森	○
			2. アイドリングストップの推進	森	○
			3. 法定速度の遵守	森	○
			4. エコドライブの推進	森	○
	軽油消費量削減	建設部	1. タイヤ空気圧など定期点検	森	○
			2. アイドリングストップの推進	森	○
			3. 法定速度の遵守	森	○
			4. エコドライブの推進	森	○
2-1	当社の排出する産業廃棄物のリサイクル促進	建設部	1. 分別管理の徹底	齋藤 佑	○
			2. 資源化物の選別	齋藤 佑	○
			3. 廃棄物処理手順書の徹底	齋藤 佑	○
2-2	顧客と連携した産業廃棄物リサイクル促進	建設部	1. 分別管理の徹底を依頼する	齋藤 佑	○
			2. 収集運搬ルートの選択	齋藤 佑	○
			3. エコドライブ安全運転の推進	齋藤 佑	○
3	水使用量削減	全部門	1. 節水表示	尾林	○
			2. 洗い物をまとめてする	尾林	○
4	環境に配慮した重機・材料の使用及び施工	建設部	1. ハイブリッド建設機械を使用する	齋藤 佑	○
			2. 環境に配慮した材料を使用する	齋藤 佑	○
			3. 工事場所に適した環境配慮施工	齋藤 佑	○
5	社会貢献への参加	全部門	1. 会社周辺地域の清掃活動を月2回以上実施する	齋藤	○

★2025年度の主な活動★

① 定期的な車両点検



② 定期的にタイヤ空気圧点検



③ 環境に配慮した工事施工・機械使用



④ 使用時以外はスイッチOFF



⑤ 節水(まとめて洗い物をする)



⑥ コピー用紙両面(裏紙)使用・古紙回収



⑦ グリーン商品の購入



⑧ 会社付近(地域)の清掃活動



6. 環境経営目標の実績と評価

2024年度(2024年7月～2025年6月)

No.	環境目標		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	年度計
1	二酸化炭素排出量 単位:kg-CO2	基準年度	25,959	20,567	17,790	22,859	15,048	21,253	16,835	143,924	15,868	35,653	37,099	18,915	391,770
		目標値	25,702	20,363	17,614	22,633	14,899	21,043	16,668	142,499	15,711	35,300	36,732	18,728	387,891
		実績	29,284	28,548	44,919	36,481	42,432	50,077	7,766	10,942	10,868	5,769	17,496	11,609	296,191
		評価 今後の取組	解体工事増加に伴い、トラック・重機使用が増え、燃料の使用料が多く、その分CO2排出量も増加												
1-1	電力消費量 単位:kWh	基準年度	1,057	992	967	909	1,000	1,538	1,335	1,199	1,060	1,021	1,021	1,119	13,218
		目標値	1,047	982	957	900	990	1,523	1,322	1,187	1,050	1,011	1,011	1,108	13,087
		実績	1,419	1,479	1,215	1,041	1,046	1,560	1,438	1,379	1,219	890	825	1,033	14,544
		評価 今後の取組	気温上昇によりエアコン使用増の為、電力使用量増加												
1-2	ガソリン消費量 単位:ℓ	基準年度	1,363	1,228	971	583	627	1,130	626	757	449	700	602	594	9,632
		目標値	1,350	1,216	961	577	621	1,119	620	750	445	693	596	588	9,536
		実績	645	975	1,054	847	1,105	1,083	689	713	942	748	842	979	10,622
		評価 今後の取組	遠方の現場増加(発電機等使用)=トラック移動距離も増加し、ガソリン使用料の増加												
1-3	軽油消費量 単位:ℓ	基準年度	8,670	6,713	5,870	8,193	5,134	7,014	5,783	54,942	5,604	13,052	13,700	6,647	141,322
		目標値	8,584	6,647	5,812	8,112	5,083	6,945	5,726	54,398	5,548	12,923	13,564	6,581	139,923
		実績	10,595	10,006	16,313	13,250	15,324	18,244	2,213	3,411	3,215	1,454	5,922	3,492	103,439
		評価 今後の取組	解体現場増加=重機使用が増え軽油使用量増加・遠方の現場増加するとトラック等移動距離増加し、軽油使用量の増加												
2-1	産業廃棄物 リサイクル率 (自社) 単位:%	目標値	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	
		実績	95.3	99.1	99.2	99.8	99.6	94.6	98.9	98.1	99.2	96.6	99.1	97.9	
		評価 今後の取組	リサイクル率(自社)は、年間を通して90%以上達成 今後も分別を徹底し処分する												
2-2	産業廃棄物 リサイクル率 (受託) 単位:%	目標値	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	
		実績	95.3	97.0	99.6	97.0	99.8	99.7	99.7	87.7	99.2	100.0		80.1	
		評価 今後の取組	リサイクル率(受託)は、R7年2月以外90%以上達成 6月は廃プラスチックの処分が多く未達成												

6. 環境経営目標の実績と評価

2024年度(2024年7月～2025年6月)

No.	環境目標		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	年度計	
3	水使用量 単位:m ³	基準年度	337.0	4.0	7.5	24.5	34.0	6.0	13.0	4.0	19.5	2.5	4.0	57.0	513.0	
		目標値	334	4	7	24	34	6	13	4	19	2	4	56	507.9	
		実績	2.5	10.5	5.0	10.0	25.0	2.0	1.5	1.5	251.0	10.0	2.5	2.5	324.0	
		評価 今後の取組	現場での水道使用があると変動(現場での使用なければ最低限の使用量)													
4	環境配慮した重機・ 材料の使用及び施 工前年(基準年度対 比)全工事の80% 以上	基準年度														
		目標値	全工事 80%以上	全工事 80%以上	全工事 80%以上	全工事 80%以上	全工事 80%以上	全工事 80%以上	全工事 80%以上	全工事 80%以上	全工事 80%以上	全工事 80%以上	全工事 80%以上	全工事 80%以上	全工事 80%以上	
		実績														
		評価 今後の取組	リース車両に関しては、ほとんど低燃費・低騒音型の機械を使用し取組むことができた。													
5	社会貢献への参加 単位: 件	基準年度	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	35	
		目標値	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	35	
		実績	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	35	
		評価 今後の取組	社会貢献への参加は、ごみ収集所の清掃活動等を実施した。引き続き率先して実施する。													

7. 環境経営関連法規の一覧

作成日:2020年6月 1日
更新日:2024年7月15日

遵守評価日: 2025年7月15日
確 認 者 : 斎藤 佑

当社の事業経営活動に適用される主な環境関連法規は、以下の通りです。

法律等の名称	当社に適用される要求事項	チェック担当者	評価
廃棄物処理法	産業廃棄物の保管基準	斎藤	○
	特別管理産業廃棄物の保管基準		○
	産業廃棄物の委託基準		○
	産業廃棄物管理票		○
	産業廃棄物管理票交付等状況報告(多量排出物処理計画書)		○
	許可書携帯		○
	廃棄物委託契約書		○
	保管場所表示		○
	保管基準遵守		○
	保管運搬車への表示およびマニフェスト携帯		○
資源有効利用促進法 (改正リサイクル法)	土砂、コンクリート塊のリサイクル	斎藤	○
	土砂、コンクリート塊、木材等の減量化及びリサイクル		○
	指定再商品化製品(ノートブックパソコン、ディスプレイ、デスクトップ本体)の自主回収、再資源化に協力		○
建設リサイクル法	建設工事の事前届出	斎藤真	○
道路交通法	道路の使用の許可	尾林	○
道路法	道路の占用の許可	尾林	○
フロン排出抑制法	業務用エアコン	森	○
	解体前の特定施設の事前調査・フロン処理後の特定施設解体	斎藤	○
大気汚染防止法	石綿含有建材・事前調査結果報告システム	斎藤	○
騒音規制法	特定建設作業の届出	斎藤	○
	規制基準の遵守義務		○
	特定施設の届出		○
振動規制法	特定建設作業の届出	斎藤	○
	規制基準の遵守義務		○
	特定施設の届出		○
排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程	対象事業が公共工事の場合に適用	斎藤	○
低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程	対象事業が公共工事の場合に適用	斎藤	○

※今期「違反、訴訟、苦情」はありませんでした

8. 代表者による全体評価と見直し指示

作成者：尾林 恵菜

記録作成日：2025年7月15日

確認者：齋藤 佑

保管期限：作成日より3年間

承認者：齋藤 佑

評価対象の期間	令和6年7月～令和7年6月	
見直し実施日時	令和7年7月15日 13時～	場所 株式会社 慶成建設工業
出席者	代表者：山崎 慶	
	環境管理責任者：齋藤 佑	
	事務局：尾林 恵菜、齋藤 真美子	

環境情報	環境管理責任者の所見	代表者のコメント
1. 環境関連法規等の遵守状況確認結果	特に問題はなかった	問題なし
2. 環境経営目標の達成状況	解体現場増加の為、ガソリン軽油等の使用、CO2排出量が増加。アイドリングストップ等を心掛ける。	引き続き全項目とも節電・節水や工コ運転等を実施していく
3. 環境経営計画の実施状況	引き続き徹底していく	全従業員で継続していく
4. 問題点の是正、予防の状況	解体現場増加の為、ガソリン軽油等の使用、CO2排出量が増加。アイドリングストップ等を心掛ける。	解体現場の増加にともない、全て増加しているが、重機の点検、アイドリングストップ等を全社員に周知し続け、今後も活動を行う。
5. 外部からの苦情の有無及び対応結果	苦情無し	今後も現場周辺の環境に対して、苦情の出ないよう考慮する
6. 環境上の緊急事態の訓練結果及び対応・結果	全従業員に周知徹底させた	問題なし
7. その他	特に無し	特に無し

見直しの必要性判断と代表者の指示内容	①環境経営方針	継続する	
	②環境経営目標	継続する	
	③環境経営計画	継続する	
	④環境経営システム	継続する	
	⑤実施体制	継続する	
	その他の指示	社員全体が、省エネの意識をもち、スキルアップを図り無駄を省いた仕事をする事。 常に安全には最優先の考慮をし、環境関連法規を遵守する事。 外国人技能実習生に技能、技術、知識をしっかり学ばせ、帰国後、開発途上国の経済発展を担う人材を育てる事。	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>